



ARGO GROUP

COMPANY PROFILE

TOP MESSAGE

代表挨拶

あらゆるスペシャルシチュエーションをフェアネスの精神をもって解決し、 回収と投資の力で経済循環を創出する。

アルゴグループは、長年日本の独立系サービサーとして実績を積み上げてきました3社を事業統合した

アルゴジャパン債権回収株式会社を中心に、アルゴ・ホールディングス株式会社を統括会社として、2018年に新たに創業いたしました。

私たちの事業活動の根底には「経済循環の要となる」という信念があります。

経済活動の形は様々ですが、その最終局面は回収であり、回収なくしては次なる経済活動への循環には至らないと考えています。

しかしながら、この回収局面において、様々な困難（＝スペシャルシチュエーション）に直面することも少なくありません。

債権の回収はもちろん、資産処分や撤退案件など、お客様が直面しているスペシャルシチュエーションに対して、

アルゴグループは国内外のグループ会社が連携し「投資」「デューデリジェンス」「サービシング（債権管理回収）」「不動産売買」「ファイナンス」等のソリューションを回収のプロフェッショナルとして提供し、フェアネスの精神をもって解決に取り組みます。

フェアネスとはつまり、契約遵守と合理性を第一義とした、実効性のあるソリューションを提供することで

社会の生産性向上、資本の流動化、人材の再チャレンジに貢献することと理解しております。

私たちアルゴグループの回収が起点となり、経済/資金/人材の流動化が促進され、再投資、再チャレンジすることで新たな経済循環が生まれ、

経済に活力をもたらすべく、貢献をしまいたいと考えております。

そして、アルゴグループが今後事業を拡大していくことで、日本のみならず、進出しているアジア各国においても、さらなる大きな経済循環を創り出し、

その相乗効果により、より大きな形で社会に貢献できるよう、リスクを恐れず挑戦し続けてまいりたいと存じます。

アルゴ・ホールディングス株式会社
代表取締役社長 藤堂 裕隆

CORPORATE DATA

会社概要

会社名	アルゴ・ホールディングス株式会社	代表者経歴	
設立	2018年7月		1970年 8月31日生
本社	東京都港区西新橋二丁目8番6号		1993年 3月 横浜国立大学経済学部/国際経済学科卒業
代表取締役	藤堂 裕隆		1993年 4月 株式会社日本長期信用銀行 (現 株式会社新生銀行) 入行 ●法人営業部門、債権管理回収セクションを歴任 ●本店営業部門にて専任調査役として 大手流通グループ再生/管理回収を担当
資本金	1,000万円		2000年 9月 株式会社イシイコーポレーション (現 FRACTALE株式会社:東証二部) 入社
事業内容	持株会社としてグループ会社の経営管理業務 グループ会社の事業:投資業 金融ソリューション事業 不良債権事業 不動産業		2007年 6月 セブンシーズホールディングス株式会社 (現 FRACTALE株式会社) 代表取締役就任
役員構成	代表取締役 藤堂 裕隆 取締役 関 裕司 取締役 塚本 康史 取締役 木村 睦夫 社外取締役 松倉 信行 社外監査役 峯嶋 秀雄		2012年 2月 セブンシーズ債権回収株式会社設立 代表取締役就任 2018年 7月 アルゴグループ創業 アルゴ・ホールディングス株式会社並びに グループ各社代表取締役就任(現任)

CORPORATE PHILOSOPHY & MISSION

企業理念とミッション

Only with Courage and Fairness Can Risk Become Opportunity.

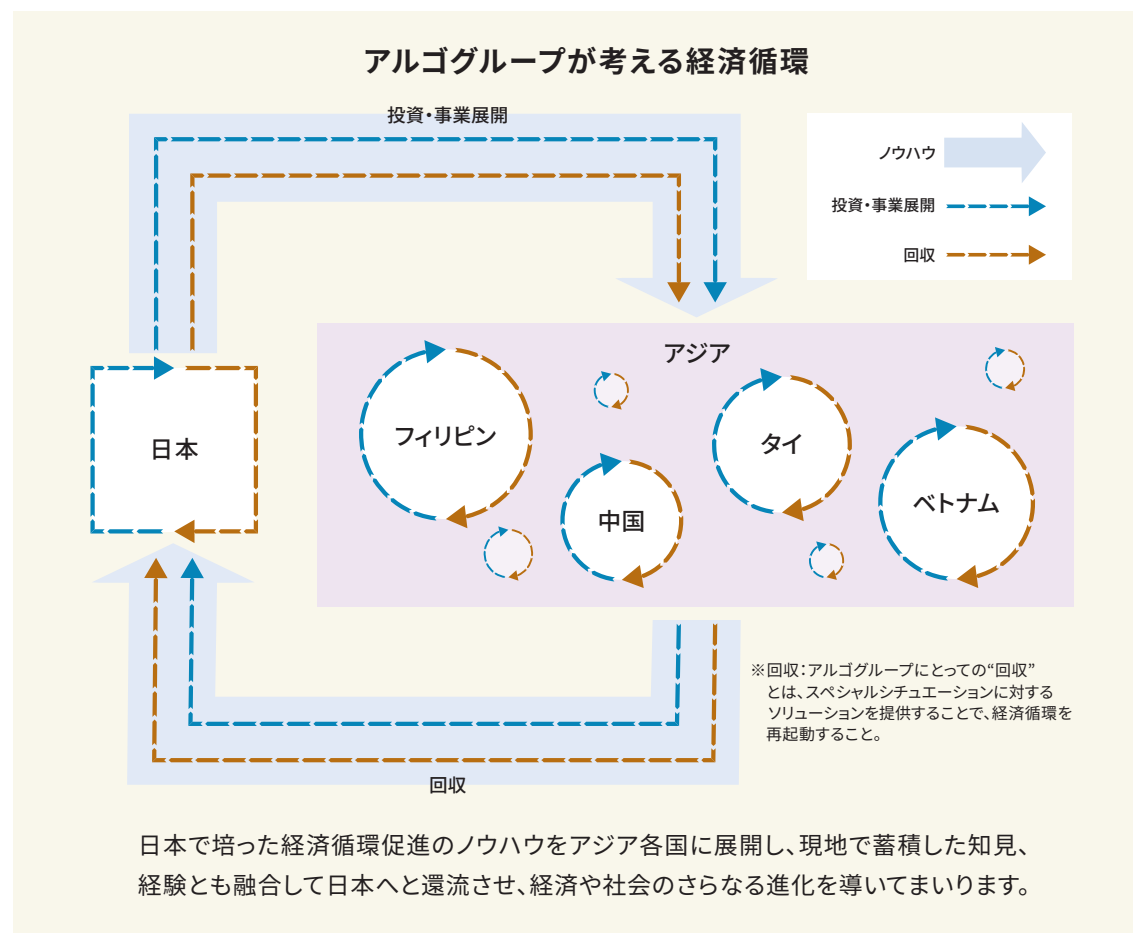
We unlock value in the harshest times, enabling change makers to deliver growth and help revive struggling economies.

※**change makers**(チェンジメーカー):社会に変化をもたらす挑戦を続け、
スペシャルシチュエーションに対峙するお客様のこと。

経済は社会の安定、成長の為にその循環を止めてはならないエコシステムであると我々は考えます。この経済循環が停滞すると、スペシャルシチュエーションが生じてしまいますが、この試練の時こそ次なる成長機会につなげることが必要不可欠と考えております。

我々アルゴグループは、勇気とフェアネスの精神をもって、お客様が直面しているスペシャルシチュエーションに対峙し、最大限の価値を引き出すソリューションを提供することでビジネスや組織を再生し、経済を成長へと導き、新たなチャレンジの機会を提供することで、さらに社会の変化を促進することに貢献したいと考えております。

我々の事業活動を通じて、日本、そしてアジア各国で経済/資金/人材/ノウハウの循環が促進し、経済と社会に新たな息吹を吹き込むこと。これがアルゴグループの存在する社会的意義であると考えます。





1 日本からアジアへ

アルゴグループの名称は、ギリシャ神話に出てくる「アルゴ船」に由来しております。日本から大海原へ出航し、アジア各国でもビジネスチャンス果敢に求めています。

2 各国で培った、 現地パートナーとの“力”

アルゴグループは、海外での事業展開時に「決して現地まかせの事業は行わず、ハンズインして取り組む」姿勢を慣行。それは、単に日本企業が現地スタッフを使って事業を展開するのではなく、現地にローカライズし、現地の会社として現地パートナーと一体化すること。それゆえに現地の状況をいち早く深く正確に入手することで、“カントリーリスク”を最小限に抑えて事業を展開することが可能となります。

3 アルゴグループの“力”の集結

アルゴグループは、スタッフの国籍を問わず、その時、その場所で、能力の高い人を配置し、あらゆる国で、あらゆる国の考え方を取り入れ事業を展開していくことで“力”を集結致します。すでに拠点を築いている国はもちろん、今後も新たにアルゴグループの理念を共有していただけるパートナーとの関係構築及び強化を図っていきます。

4 日本とアジアにおける経済循環

アルゴグループが展開する各国において、それぞれが回収と投資によって経済循環を創り出し、ノウハウと富を蓄えます。各国で生み出されたノウハウと富は日本に投資され、さらにまた、日本で新たにノウハウと富が生まれ、アジアに再投資されるといった好循環を創出することで、日本とアジアの経済活性化に貢献してまいります。

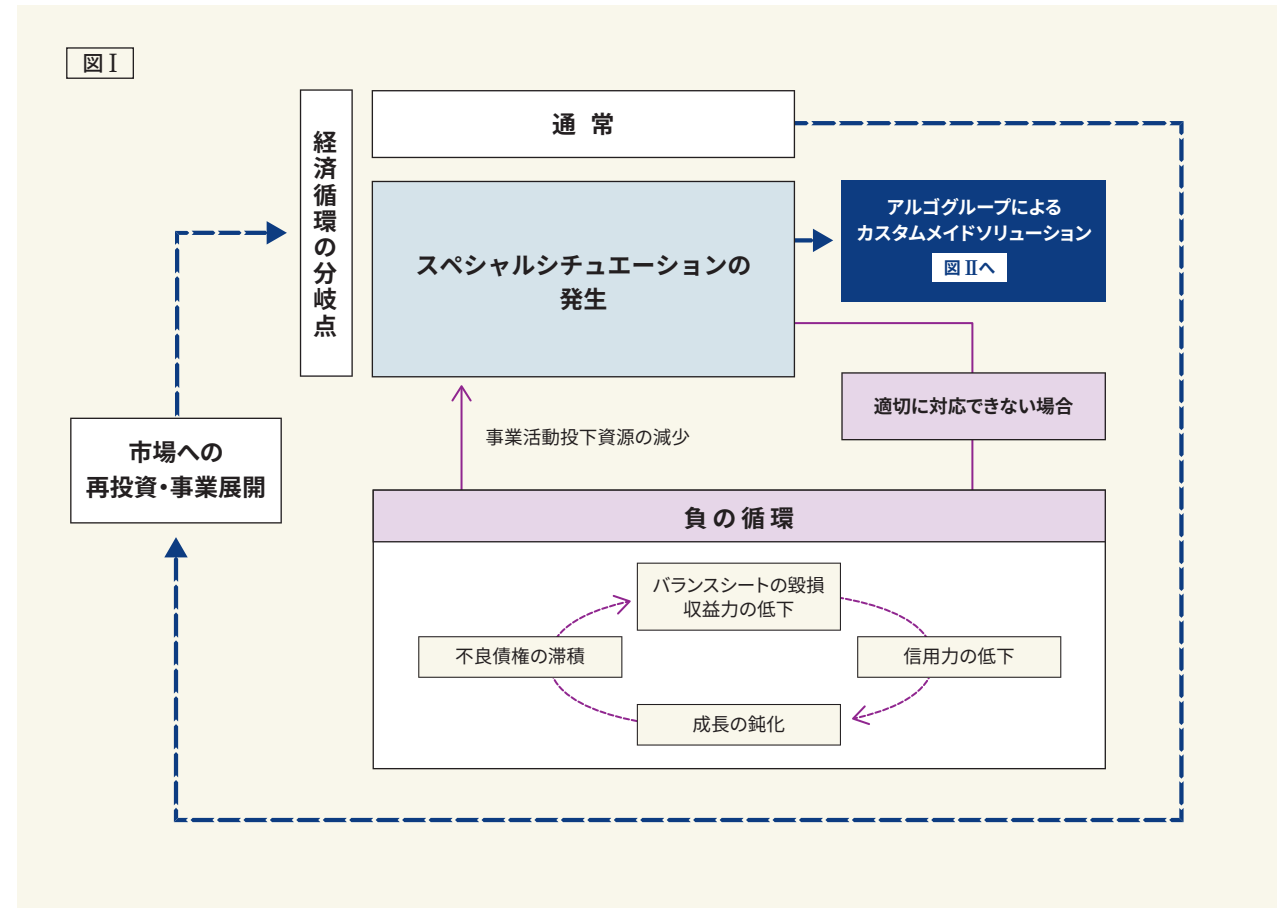
SOLUTION

ソリューション

アルゴグループは、お客様が日本国内はもとより、海外で抱える債権の処理、海外で破綻した会社の処理、あるいは海外からの撤退など、現地でのスペシャルシチュエーションを解決する一翼を担います。

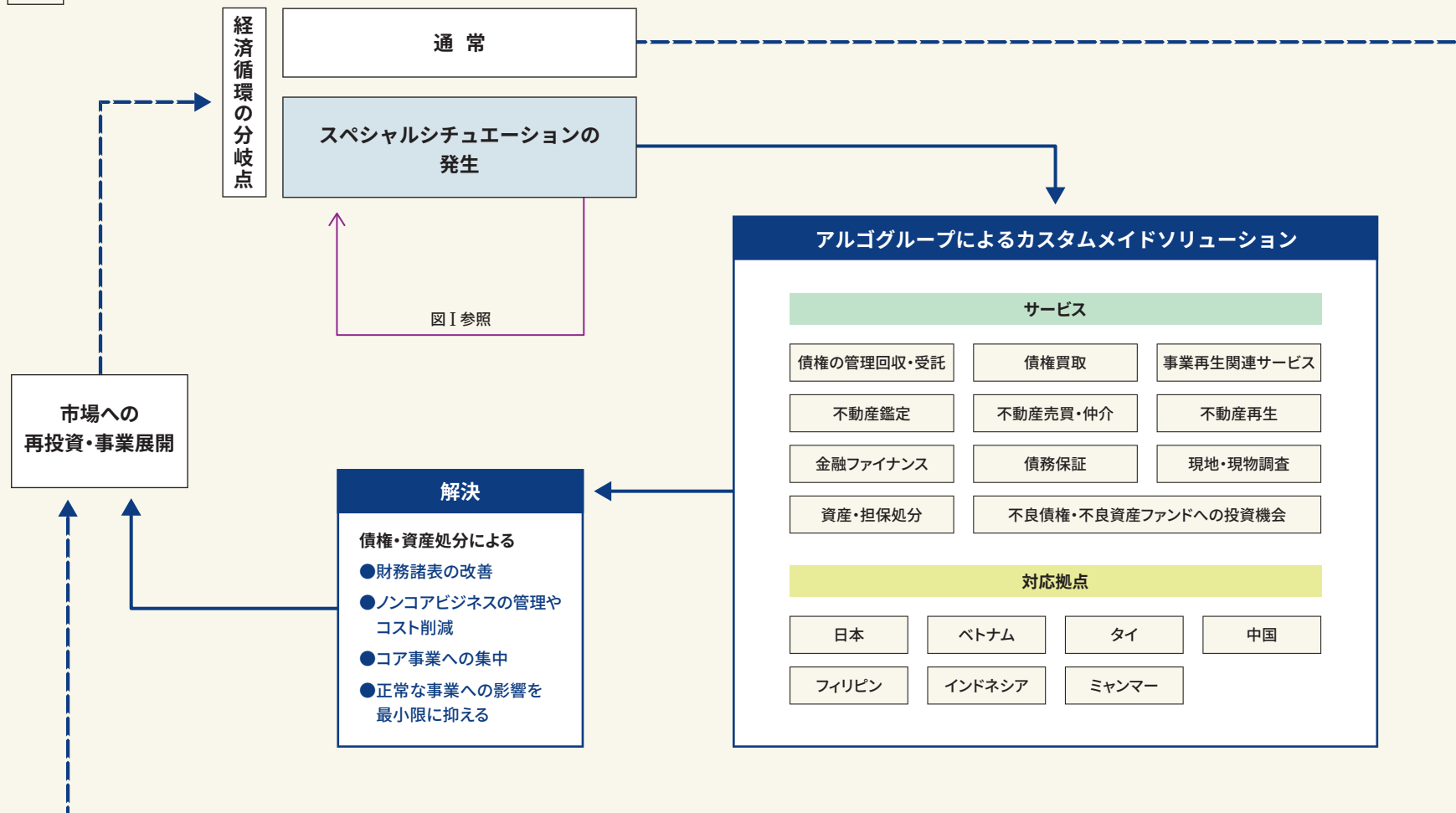
アルゴグループによる カスタムメイド ソリューション

アルゴグループの各拠点のリソースと
サービスをベストミックスさせて
スペシャルシチュエーションを解決することで、
お客様の「次の事業展開」に貢献いたします。



スペシャルシチュエーション			
お客様の事業展開中に生じる、財務的あるいは特殊な事情に起因する困難な状況。	分離・分裂	資産処分	売掛債権等の回収
	倒産	詐欺	債務不履行
			事業の売却・撤退

図 II



SERVICES

サービス一覧

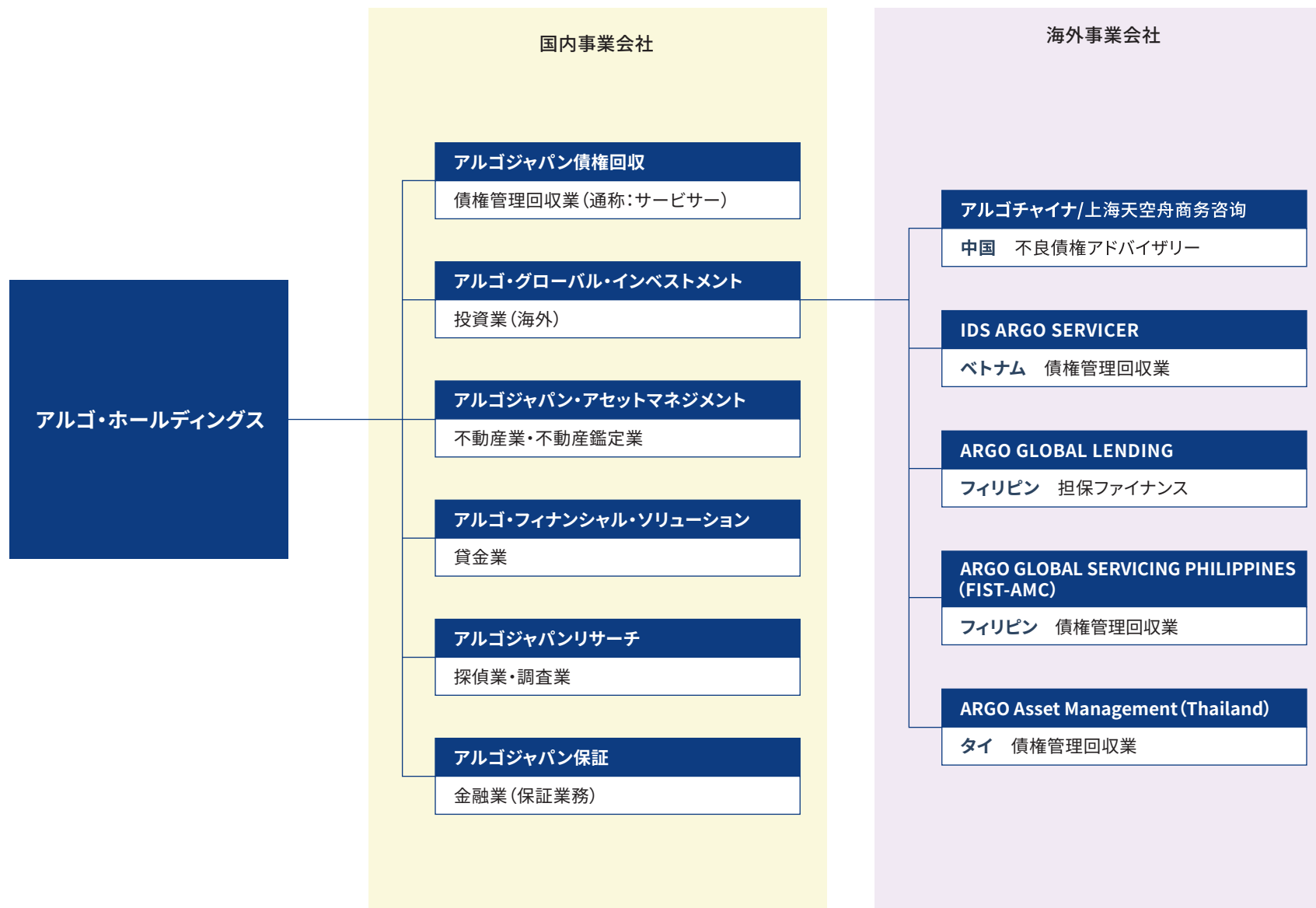
日本で培った経験とノウハウを土台に、アジア各国でパートナーと現地法人を設立して事業を展開。
アジアにおけるワン&オンリー“カスタムメイドサービス”を目指す。

事業	アルゴグループの事業領域			お客様との共同事業領域	
	サービサー事業	不動産事業	金融支援事業	日系企業 海外展開ソリューション	投資機会・ 収益基盤の開拓
主要業務	金融機関が有する 不良債権(貸付債権)を 評価→取得→回収する事業 及びアドバイザー事業	担保不動産の出口としての 不動産事業	ファイナンス事業 調査業務	日系企業海外展開で直面する スペシャルシチュエーションに 対するソリューションの 提案/実装	不良債権/不良資産に 対する新たな 投資機会・ 収益基盤の開拓
サービス	管理回収受託・債権買取・事業再生	不動産鑑定・売買・仲介・不動産再生	ファイナンス・債務保証・ 現地・現物調査	債権買取管理回収受託 資産・担保処分 事業再生関連サービス	不良債権・不良資産ファンド への投資機会 ファンド回収受託
日本 	☆	☆	☆	☆	☆
ベトナム 	☆	◎	☆	債権回収	案件組成中
タイ 	☆	☆	◎	現地法人スタンドアローン化と 再生(不動産担保あり) 現地法人撤退支援	
フィリピン 	☆	◎	☆	投資先調査/撤退支援	
中国 	☆			合併会社撤退に伴う投資 および債権回収	
ミャンマー 	現地法人設立準備中			現地パートナー調査	
インドネシア 	市場調査・個別案件対応中			債権回収・撤退支援	

☆=運営中 ◎=実績あり/対応可

ORGANIZATION

グループ会社



OVERSEAS CASES

海外事例紹介(タイ王国)

債権買取

事業再生

期間

2018年11月～2021年10月

実施国

タイ王国

関与したアルゴグループの会社

●アルゴ・グローバル・インベストメント
株式会社

実施サービス

- 債権買取 ●不動産鑑定
- ファイナンス
- 事業再生(エクイティ、ハンズオン)



背景

日本の中堅電機メーカーがADR申請により、タイの本件対象会社の売却か清算かを迫られる。しかしながら対象会社は、独立による雇用の継続と自社での再生の道を模索。日本国内の大手サービスでは引き受け手がなく、東南アジアへの進出を検討していたアルゴグループへの依頼があった。



Phase1

債権の取得と
事業再生支援

親会社である日本法人が現地子会社(対象会社)に対して保有する売掛債権をアルゴ・グローバル・インベストメントが取得し、保全のために保有不動産に対して担保権を設定。また、対象会社の再生支援の一環として、下記を実施し、事業再生に努める。

1. 事業資金のファイナンス
2. 株式の取得
3. 役員の派遣

Phase2

資産売却を含めた 再編を検討

事業再生を試みる中で、自力での再生が困難であることから、対象会社の事業のスポンサーあるいは保有資産に興味のある対象をサーチした。複数の候補者のうち、対象会社と同様の事業をタイで展開する計画をしている法人に対して、対象会社が所有する不動産を含めた資産を売却することによる再編を検討。その後、スポンサーと条件の交渉及び政府関係者への説明を対象会社とともに行った。

Result

対象会社従業員の雇用を確保し、 投下資金及び売掛債権を回収

タイにおいて事業展開を考える法人へ、対象会社の不動産を含む資産のほとんどを売却する形となった。対象会社の事業継続は叶わぬものの、対象会社の従業員の雇用も確保され、タイで事業展開をしたいスポンサー、さらに、アルゴグループはその売却代金により貸付資金及び売掛債権を回収することができ、三者それぞれに利のある結果を残すことができた。

Point!

タイにおいて、国外法人が不動産に対して担保設定を行うことはイレギュラーであったため、当局との調整に時間がかかったものの、完了することができ、安全にファイナンス資金を抛出することができた。

OVERSEAS BUSINESS

海外事業紹介(タイ王国)

債権買取

債権回収

期間

2021年2月～現在進行中

実施国

タイ王国

関与しているアルゴグループの会社

- アルゴ・グローバル・インベストメント株式会社
- アルゴ・フィナンシャル・ソリューション株式会社
- ARGO Asset Management (Thailand) Co., Ltd.

実施サービス

- 債権買取及び回収



背景

1997年のアジア通貨危機に伴い、タイでは1998年に不良債権の法規制が施行され、現在約60社のサービサー(AMC:Asset Management Company)が存在している。ASEAN地域において同国は日系企業の進出が多く、市場も成熟していることから、アルゴグループとして市場参入機会を検討していたところ、最終的に日系サービサーを買収した。



事業運営

タイ現地法人のARGO Asset Management (Thailand) Co., Ltd.は、アルゴグループの債権管理回収事業のノウハウを活用し、既存の債権の回収及び保有不動産の売却の推進と併せて現地パートナーのネットワークを活用し、銀行からの新規入札への参加、個別投資機会について検討を開始。

Point!

アルゴグループより、海外マネジメント及び債権回収の知見を有する社員を経営陣として派遣し、企業価値向上に向けた事業再生を実施中。当社の借入取引金融機関(日本)よりクロスボーダーローンを買収2か月後に実施。

OVERSEAS BUSINESS

海外事業紹介(ベトナム社会主義共和国)

債権買取

ファイナンス

期間

2019年5月～現在進行中

実施国

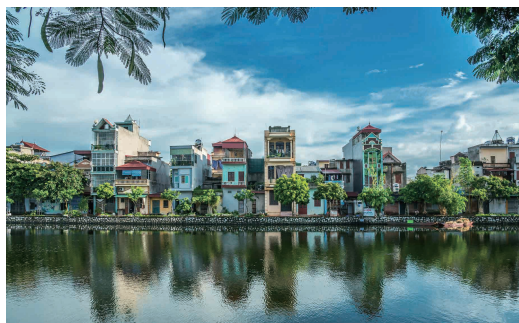
ベトナム社会主義共和国

関与しているアルゴグループの会社

- アルゴ・グローバル・インベストメント株式会社
- IDS ARGO SERVICER CO., LTD.

実施サービス

- 債権買取 ●ファイナンス
- 事業再生(アドバイザリー)



背景

ベトナムには潜在的な不良債権市場が存在するが、不良債権ビジネスに精通するプレーヤーが皆無である。そこで、経済が成長しており、対USDレートでの通貨が安定しているベトナムで、アルゴグループが事業ノウハウと専門知識を提供し、現地パートナーである投資会社のIDS Equity Holdings (IDS) と合同会社IDS ARGO SERVICERを設立した。同社は、外国資本参加では、ベトナム初のサービサーライセンスを取得している。



事業運営

ベトナムでのサービシング事業

IDS ARGO SERVICERは、IDSのビジネスネットワークとアルゴ・グローバル・インベストメントの投資ノウハウ、アルゴジャパン債権回収のノウハウを活用し、複数金融機関から担保付債権を購入し、一部案件については回収を完了した。また、ディストレスト案件へのファイナンス事業として、担保付ファイナンスを実施中。

Point!

国営企業への再生投資・不動産投資事業を行うパートナーのネットワークとアルゴグループの債権投資／回収のノウハウを融合させることで、現地での実績を積み上げ、金融機関のみならず債務者からの相談も相次いでいる。

OVERSEAS BUSINESS

海外事業紹介(フィリピン共和国)

担保ファイナンス

期間

2019年12月～現在進行中

実施国

フィリピン共和国

関与しているアルゴグループの会社

- アルゴ・グローバル・インベストメント株式会社
- アルゴ・フィナンシャル・ソリューション株式会社
- ARGO GLOBAL LENDING CORP.
- アルゴジャパン・アセットマネジメント株式会社

実施サービス

- ファイナンス



背景

現地富裕層の投資意欲は高く、投資意欲は高い一方で、金融機関の融資実行までの期間の面で、資金借入れ需要を満たしていないことから、サービサー事業にこだわらず担保ファイナンス事業を開始することを決定。2019年12月に現地法人ARGO GLOBAL LENDINGを設立し、主に車両及び不動産を担保にファイナンス事業を行っている。

事業運営

クライアントニーズに合わせた スピード融資を実現

現地の金融機関等の競合他社との差別化を図るため、現地パートナーによる債務者の属性判断に加え、アルゴグループのもつ貸金業、不動産評価、債権回収ノウハウを融合し、スムーズな融資判断を行っている。



Point!

- 1: 富裕層に対するバックファイナンス。
- 2: 現地パートナーによる案件ソーシングとクライアントの選定。

OVERSEAS BUSINESS

海外事業紹介(フィリピン共和国)

債権管理回収

期間

2021年9月～現在進行中

実施国

フィリピン共和国

関与しているアルゴグループの会社

- ARGO GLOBAL SERVICING PHILIPPINES (FIST-AMC), INC.

実施サービス

- 債権管理回収



背景

COVID-19の影響による社会経済停滞の結果、金融機関の不良債権残高が増加し、そのオフバランスを目的としてFinancial Institutions Strategic Transfer Act (FIST法:金融機関戦略的移管法)が2021年2月に施行された。本法に基づく債権の売却は、税制優遇があることから、金融機関においても積極的な活用が見込まれる。

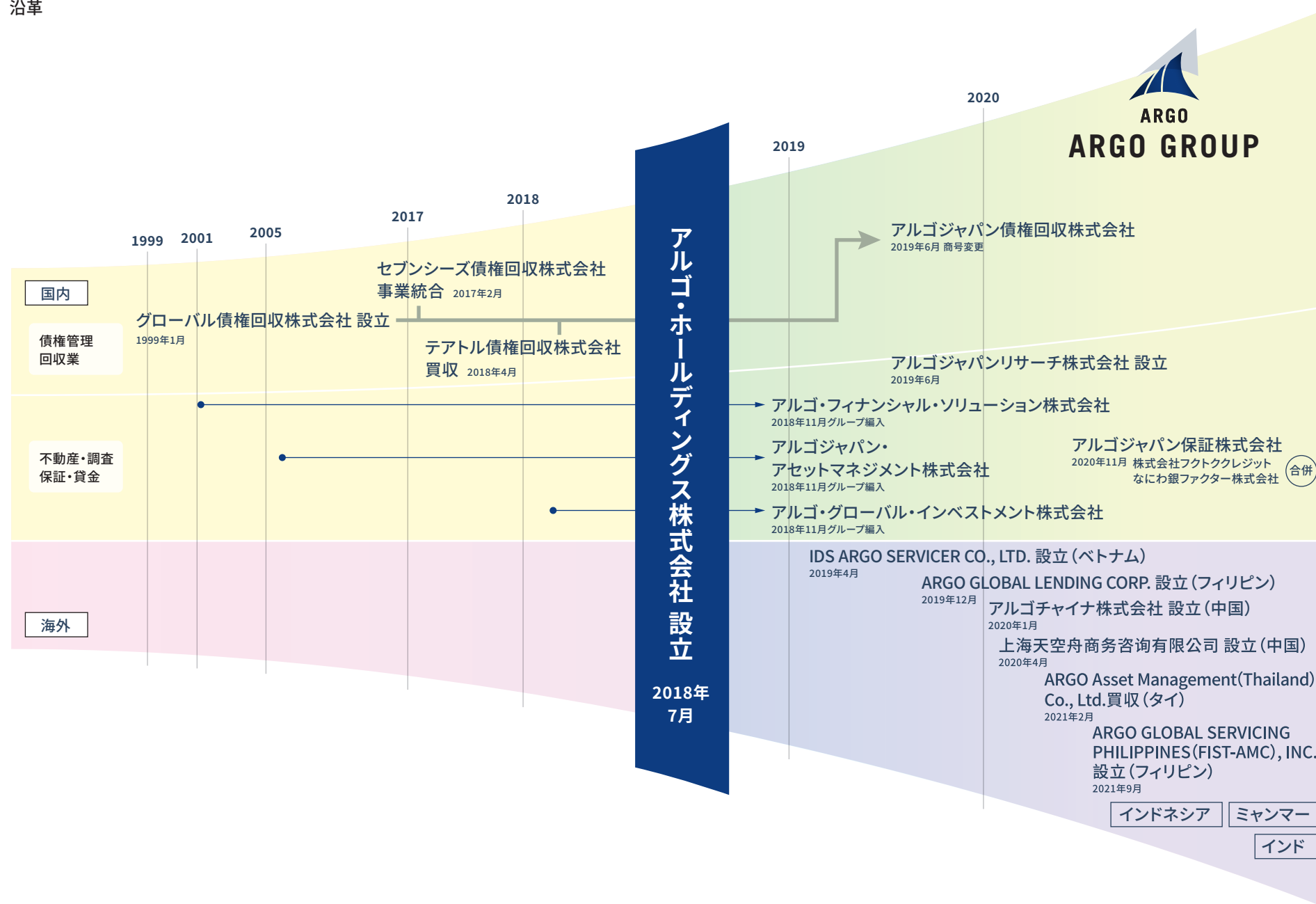
事業運営

フィリピン不良債権市場に参入

アルゴグループのコアビジネスである債権管理回収業のノウハウを活用すべく、FIST法に基づく法人を設立。現地金融機関と協力し、フィリピンにおける不良債権処理の推進と経済再生の一端を担うべく事業展開を行っていく。

HISTORY

沿革



アルゴ・ホールディングス株式会社

〒105-0003 東京都港区西新橋2-8-6 住友不動産日比谷ビル9F

TEL.03-5510-2816 (代表) FAX.03-3580-0783

<https://www.argogp.co.jp>